



Share Rotary—  
Serve People

みんなにロータリーを  
みんなに奉仕を



会長 内山喜一 幹事 斎藤 隆 副会長・クラブ奉仕 佐藤順治 職業奉仕 石川寿男 社会奉仕 佐藤 衛 国際奉仕 三井 健 青少年奉仕 小池繁治

出席報告：会員 76 名 出席 56 名 出席率 73.68 % 前回出席率 82.89 % 修正出席 67 名 確定出席率 88.16 %

会 長 報 告

内 山 喜 一 君

今月9日であります、25年前1959年6月9日初代会長小花先生他20数名の方々によって創立されましたのが、この伝統ある鶴岡ロータリークラブでございます。

その25年にわたる歴史をみてこられたのが、現在津田先生と阿部与十郎先生であり、後でご挨拶をいただきたいと思ひます。

一口に25年と申しましても、その間さまさまな出来事があったと思ひます。その思い出などをこの例会にて津田先生からスピーチをお願いしてございませう。

本日、創立を記念いたしまして、ささやかではございますが、紅白のお餅を添えまして、心ばかりのお祝いとした次第でございます。

尚、話は変わりますが、本日午後5時から祝やにおいて新旧合同のクラブ協議会を開催いたします。

出席者がちょっと少ないので、皆さんの中でご都合のよい方、例会終了後事務局までお申出いただければ幸いと思ひます。

突然でございますが、祝やの席の方もあてておりますので、宜しく願ひいたします。以上で会長報告とします。

幹 事 報 告

斎 藤 隆 君

1. 国際ロータリー第265地区鯖江北ロータリークラブ(福井県) 認証状伝達式の案内

期 日 9月2日(日)

会 場 鯖江市文化センター

登録受付 13:00より

登録料 15,000円

申込メ切 7月10日まで事務局まで

2. 日中友好のしんぶん「日本と中国」5月15・25日号到着

25年を振り返って

津 田 晋 介 君

創立記念日のスピーチということで、かなり前に黒谷委員の方から言われておったのですが、思いだせないんです。きのうまで考えたのですが、どんなことがあったのか思いだせません。25年前のことですから無理もないと思ひます。それではロータリーの記念すべき例会で雑談でお話するのは不似合なので、それで私からの提案ですが、雑談よりも皆さんお互い話しあって記念すべき例会を終った方がいいのではないかと思ひますので、ご了承下さい。

来年度特定委員会の構成の変更  
と斎藤G.Nの挨拶状について

次期会長 川 村 徳 男 君

先般発表しました来年度の特定委員会について若干の変更をします。

若公恒吉さんをローターアクト委員長に、佐々木喆彦さんをインターアクト委員長に、佐藤衛さんを青少年委員会の委員に、夫々願ひすることになります。よろしく願ひ致します。

また、地区の斎藤次期ガバナーから、ケネディー空港で書いた挨拶状が次期会長宛に参っておりますのでご紹介いたします。

## スマイル

藤川 享 胤 君 ゴルフ大会にて優勝  
布施 隆 夫 君                    〃       準優勝  
渡部 利 夫 君                    〃       1位

松田 貞 夫 君   名前が発表になったので  
新穂 光 一 郎 君   娘が卒業したので

## ビジター

鶴岡西R.C.   三浦 正 志 君 ・ 佐藤 等 君



### ロータリー用語便覧 (18)

**名誉会員**   ロータリーの推進に  
                  著しい貢献をした人

で、現在そのクラブの地域内に居住しているか、かつて居住したことのある人を、そのクラブの名誉会員に推薦することができる。名誉会員からは、入会金・会費はとらないから投票権は与えられず、職業分類を代表するものではない。また、会員としての権限もそのクラブだけに限られていて、その他の会員のように他のクラブの例会や、クラブ以外のロータリー行事への参加はできない。

名誉会員としての資格は、毎年7月1日の理事会で、その継続が確認されないときには、自動的に消滅する。

**米山記念奨学会**   全国ロータリー・クラブによって  
                          日本の大学院（地方によっては大学）に在学する外国人学生に奨学金を支給する財団法人。この奨学制度は、アジア諸民族の相互理解と共存共栄の実をあげるのが目的となっている。

**ライラ**           (RYRA) Rotary Youth Leadership Awards のことをいう。日本では「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と訳されている。このプログラムは地区的なもので、地区全体にわたり、若い人達とロータリアンを参加させて、青少年の指導者および善良な市民としての資質を伸ばすことを目的としている。

このような「ライラ」のいわれは、1959年（昭和34）に遡る。その年、豪州クイーンズランド州の自治権獲得百周年祝賀会に英国のアレクサンドラ女王が名代として派遣されたが、この時女王と同年代の

青年たちを記念式典を招いて、王女と会う機会を作ろうという計画がもち上がったのである。そしてブリスベン・ロータリー・クラブが、全豪から集まってきた青年リーダーたちのホストをつとめたのが第260地区（現在の960地区）における「ライラ」創設の起因となったのである。これがきっかけになり、ロータリアンたちは、この催しを毎年行なうことに決め、各クラブが二名づつの青年を選んでブリスベンに招待し、一週間、文化・社会・教育プログラムに参加させることにしたのである。

**例会を休会にできる場合**   例会はみだりに休会することはできない。例外としては、①例会が国の祝祭日（法定休日）に当たる場合 ②クラブ会長が死去した場合 ③全市に影響のある伝染病とか災害などのある場合があり、そのときは休会として出席記録から除外してもよいことになっている。休日だから当然休会というようなことではない。したがって、大晦日とか新年の第一例会（元旦である場合は除く）は、法定休日ではないから休会にはできないが、変更することは差支えない。

**例会欠席と会員身分の失格**   毎半期間を通じて、出席率が60%以下、あるいは正当な理由がなく連続四回例会を欠席した場合には、会員の身分を失うことがある。

**ローターアクトクラブ**   若い活動的な男女（18-28歳）を対象にして、1968年（昭和43）に組織され、発足したクラブ。地域社会への奉仕を通じて、指導力と責任ある市民性を育成し、国際理解と平和とを促進することを目的に掲げている。

その場合、プログラムは、常に、国際ロータリーの方針に沿って立てられる。

（今週の担当者 小松 三雄）